

今、全国で 毎年3万人以上もの人が自ら命を絶っています
岡山県では、 300人以上の人が、自ら命を絶っています
ご存じですか 自殺が追い込まれた末の死であることを
悲しみを誰にも話せずひとりで抱えていませんか

気づいてください 身近に苦しんでいる人に
一緒に考えてみませんか
私たち一人ひとりにできること

日時 平成19年 **11月28日** [水]

13:00~17:00

場所 **岡山衛生会館
三木記念ホール**

岡山市古京町1-1-10

参加費
無料

岡山県精神保健福祉大会 おかやま自殺予防と 自死遺族支援を考えるフォーラム

大会式典

13:00~14:00

フォーラム

総合司会 田淵 泰子 (万成病院社会復帰施設ひまわり寮)

基調講演

14:00~15:00

演題

「喪失と悲嘆への気づきとパートナーシップ」
～地域社会におけるグリーフケアのために～

講師

グリーフワーク・かがわ 花岡 正憲 (精神科医)
(喪失体験をサポートする市民活動グループ)

自死遺族体験発表

15:00~15:30

パネルディスカッション

15:30~17:00

テーマ 「いのちを考え支える 今私たちにできること」

- パネリスト
- 清水 康之 (NPO法人自殺対策支援センターライフリンク代表)
 - 山口 和浩 (NPO法人自死遺族支援ネットワークRe代表)
 - 川崎 政宏 (NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ理事長)
 - 三宅 喜憲 (岡山生と死を考える会)
 - 徳山 雅之 (岡山県保健福祉部健康対策課長)
- コーディネーター
- 黒田 重利 (岡山大学精神神経病態学教授)
 - 藤田 健三 (岡山県精神保健福祉センター所長)

問い合わせ先 ●岡山県精神保健福祉協会 ☎(086) 273-0643

主催 岡山県・岡山県精神保健福祉協会 共催 岡山県自殺対策連絡協議会・NPO法人おかやま犯罪被害者サポート・ファミリーズ

後援 内閣府・自死遺族支援全国キャラバン実行委員会・岡山生と死を考える会・岡山県教育委員会・岡山県警察本部・岡山労働局・岡山市・岡山県医師会・岡山県精神科病院協会・岡山県精神科医会・(社)岡山看護協会
(社)日本精神科看護技術協会岡山県支部・岡山県愛育委員連合会・(NPO)岡山県精神障害者家族会連合会・(福)岡山県社会福祉協議会・岡山県民生委員児童委員協議会・(財)岡山県老人クラブ連合会
(社)岡山県作業療法士会・岡山県臨床心理士会・(福)岡山いのちの電話協会・(NPO)岡山県断酒新生会・岡山県精神保健福祉士協会
岡山県医療ソーシャルワーカー協会・岡山県精神神経科診療所協会・岡山弁護士会・岡山県司法書士会・岡山県経営者協会・多重債務による自死をなくす会